

資料3

エネルギー分科会の今年度の取組方針(案)

エネルギー分科会の設置趣旨(抜粋) (平成30年度設置)

主に下水道資源・エネルギー技術などの新技術の開発および導入促進について、これまでの取り組みや課題の整理、今後の推進方策の検討などを行うことにより、下水道事業における新技術の導入を促進することを目的として、下水道技術開発会議規約第4条に基づき、本分科会を設置するものである。

昨年度の取組

1. 技術開発の推進

1) 下水道技術ビジョンロードマップ(脱炭素関係⑨⑩⑪)のフォローアップ、新技術の開発推進・実装に向けた検討

・新技術開発推進に向けた下水道技術ビジョンRMのフォローアップ(動向整理表の公表)

・新技術・効率化技術の導入促進に向けて検討すべき事項の整理報告

令和5年度下水道技術開発会議エネルギー分科会 (第3回)

【開催日：令和6年1月26日(金)】

<資料>

資料 1	下水道技術開発会議エネルギー分科会第3回出席者名簿
資料 2	下水道技術開発会議エネルギー分科会設置主旨、規約、委員名簿

<技術開発動向整理表>

技術開発動向整理表 技術開発分野⑨
技術開発動向整理表 技術開発分野⑩
技術開発動向整理表 技術開発分野⑪

2) 汚泥の肥料化やリン回収技術等、関係機関の情報を共有(本省、下水道協会等)

2. 水処理過程からのN₂O排出係数改定及び制御因子解明に向けた調査手法の確立

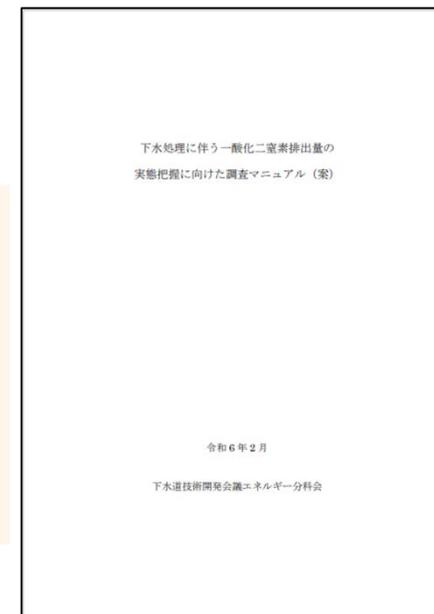
・下水処理に伴うN₂Oの実態把握に向けた調査マニュアル(案)を公開
→今後、調査結果を元に改訂

下水道技術開発会議エネルギー分科会

会議開催状況・資料・議事概要等 一覧

● 令和5年度

令和6年4月11日	技術開発動向整理表を公開しました。
令和6年2月9日	下水処理に伴う一酸化二窒素排出の実態把握に向けた調査マニュアル(案)を公開しました。
令和6年1月26日	令和5年度下水道技術開発会議エネルギー分科会(第3回)資料
令和5年12月14日	令和5年度下水道技術開発会議エネルギー分科会(第2回)資料
令和5年9月4日	令和5年度下水道技術開発会議エネルギー分科会(第1回)資料



3. 地方公共団体の脱炭素化検討・取り組み支援(国総研の取組紹介)

- 下水処理と廃棄物処理を連携させ、地域全体でより一層のエネルギー・マテリアルを回収する持続的な資源循環型社会の構築を検討する際に、自治体の職員が利用できる「検討手順書」の整備

実施内容(R3年度～R5年度)

- * 下水処理と廃棄物処理の連携に取り組んでいる先進都市(12事例)へアンケート調査
- * 生ごみを受け入れる際、どのような連携パターンが想定されるか類型化し、定性的な特徴を整理
- * 経済性、環境性に関して、定量的な評価手法の作成
- * 令和4年度に作成した評価手法の妥当性の確認
- * 簡易検討ツールの作成
- * 技術資料(検討手順書)のとりまとめ

今後の予定

国総研HPにて、技術資料を公開



4) 将来的な全体最適化に向けた検討範囲の設定、流域全体を踏まえた議論

- 下水道の他分野への貢献評価(下水道資源の有効利用効果)検討にむけた情報収集の継続 3

R6年度 エネルギー分科会の取組内容 (案)

○令和6年度の予定

分科会委員より主に下記内容について意見・アイデア等を伺うことを想定

- 1) N₂O発生メカニズム・制御因子解明に向けた調査
 - ①N₂Oマニュアル (案) に沿った、小規模処理場やOD法などの24時間調査
 - ②協力自治体からの調査データ収集

- 2) 将来的な全体最適化に向けた検討
 - ・下水道の他分野への貢献評価手法の提示
 - ・全体最適化に内在する複数の評価軸に関する議論の整理等
 - ・上下水道事業のGHG排出実態把握